

第6学年 外国語科学習指導案

令和4年1月28日(金)

1 単元名 Unit7 My Best Memory

2 単元について

(1) コミュニケーションの目的や場面、状況等

目的や場面、状況等

HACHIKITA 思い出 SPEECH CONTEST で自分の思いを伝えよう

(2) 教材観

○言語材料

【表現】

・ My best memory is ～. ・ We went ～. ・ We saw ～. ・ I enjoyed ～. など

【語彙】

・ PD.28 学校行事(chorus contest など) ・ PD.18 したこと(went など)

・ PD.22 建物(temple など) ・ PD.18,19 動作(sing, play など)

本単元は、相手のことをよく知るために、小学校の思い出などについて、短い話を聞いてその概要が分かったり、簡単な語句や基本的な表現を使って伝え合ったり、話したりすることを取り上げている。ここでの簡単な語句や基本的な表現とは、既習単語や表現、ターゲットセンテンスである。学校生活に関することで伝えたいことを整理して話すために、スライドを作成し、「話すこと[発表]」の活動として、1人ずつの発表会を学習のゴールに設定する。自信を持って発表できるように練習する時間を設け、中学校との接続も視野に T2、T3 を中心に発音やイントネーションの指導も弾力的に行っていく。これらの活動を通し、本単元では、自分の考えや気持ちなど伝えたいことを自分の言葉で自信を持って話せる力をつけていく。

3 児童の実態について

本学級の児童は、昨年度より教科化された外国語科の学習に意欲的に取り組んできた。外国語科の授業を楽しみにしている児童が多く、5年生では「聞くこと」「話すこと[やり取り]」を中心にコミュニケーション力を高めてきた。6年生になってからは「話すこと[やり取り]」の中でクラスルームイングリッシュを使って会話を継続させたり、広げたりする力もついてきている。また、「読むこと」「書くこと」も単元を通して計画的に学習し、着実に力をつけてきている。しかし、外国語に限らず普段の活動でもペアやグループでのやり取りは自信をもって取り組めるが、大人数の前で発表となると緊張し、思うように表現できないことがある。そこで年間通して、単元のゴールを「話すこと[発表]」に関する内容を中心に学習を進めてきた。

6年生 各 unit における「コミュニケーションの目的や場面、状況等」の設定

- ・ unit1 ALT に自分のことを知ってもらおうためのスピーチ大会をしよう…「話すこと[発表]」
- ・ unit2 図工の絵「私のお気に入りの場所」を紹介しよう…「話すこと[やり取り]」
- ・ unit3 校長先生に夢の海外修学旅行プランをプレゼンしよう…「話すこと[発表]」
- ・ unit4 夏休みの思い出について、ALT にメールしよう…「書くこと」「読むこと」

- ・ unit5 お気に入りの生き物をスライドで紹介しよう…「話すこと[発表]」
- ・ unit6 こだわりのカレーレシピをつくり、先生に☆☆☆をもらおう…「読むこと」「話すこと[発表]」
- ・ unit7 HACHIKITA 思い出 SPEECH CONTEST で、自分の思いを伝えよう…「話すこと[発表]」
- ・ unit8 中学校で楽しみなことやがんばりたいことを中学校の先生に伝えよう…「書くこと」「話すこと[発表]」
- ・ unit☆ 中学校の教科書をのぞいてみよう

<アンケートより>			
1	英語の授業は好きですか		
2	好きな活動はなんですか		
3	自信のない活動はなんですか		
4	できるようになってきた活動		

- ・ 1…全員が英語の授業を楽しく学習している。
- ・ 2…5月に比べ11月の調査でS（話すこと）が減ったのは、5年生では「やりとり」中心に学習を行い、話す力の自己認識が高まったのに対し、6年生では「発表」を中心に学習を行ったことが原因として考えられる。しかし、数値から読み取れるように、「発表」に対する自信も少しずつついてきている。W（書くこと）に関しては、計画的に「書くこと」を位置付けて行っている成果が表れはじめているといえる。
- ・ 3、4…これらからも「2」と同様のことが読み取れる。

	5. 21 (Friday) n =		11. 15 (Monday) n =	
	大文字	小文字	大文字	小文字
A				
B				
C				
D				

評価規準

A	大文字、小文字のA～Z (a～z)までのアルファベットを順番に、4線を正しく使って、90%書けた。
B	大文字、小文字のA～Z (a～z)までのアルファベットを順番に、4線を正しく使って、80%書けた。
C	大文字、小文字のA～Z (a～z)までのアルファベットを順番に、4線を正しく使って、50%書けた。
D	大文字、小文字のA～Z (a～z)までのアルファベットを順番に、4線を正しく使って、書けなかった。

レディネスの結果から、ほとんどの児童は、大文字と小文字のアルファベットを順番に、4線を正しく使って書くことができる。また、これまでの学習で作った成果物から、例文を参考にして、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分の思いや考えを書くことができるようになってきていることがわかる。今年度に作成した「文字指導の段階的評価規準(八北モデル)」を児童と共有し、これからも文字と読み、音をつないでいく文字指導を継続して行っていきたい。

4 指導観

授業を行うにあたって「コミュニケーションの目的や場面、状況等の工夫」、「中間指導」、「ルーブリックを活用した計画的な指導と評価の一体化」の3点について特に重点をおいて指導を進めていき、児童自身が英語でコミュニケーションを図る楽しさを十分に味わいながら、確実に学力を育ていける授業にしていきたい。

本単元における「コミュニケーションの目的や場面、状況等」は、小学校生活の思い出をスライドとともに発表する活動である。この単元を通し、自分自身に関することを、簡単な語句や基本的な表現を使って聞き手に分かりやすく整理して、人前で自信を持って話す力を育ていきたい。

自信をもって発表に臨ませるためには、ある程度原稿を用意し、練習をさせることは欠かせない。しかし、用意した原稿を使って発表することが中心となると、「話すこと[発表]」ではなく、「読むこと」の領域になってしまう。そこで、原稿として用意するのは成果作成物としてのワークシートのみとし、そこには発表の中心となるセンテンスのみ書き込めるようにする。さらに詳しく伝えたい自分の考えや思いについてはワークシート内の extra information 記入欄にキーワードメモ程度にとどめ、発表の際には、スライドにも載せることなく自分の思いを自由に表現できるようにさせたい。

単元全体は本時に向け、「第6時：発表会←第5時：発表に向けた準備←第4時：ワークシート作成←第3時：やり取り←第2時：聞き取り←第1時：単元との出会いと見通し」という構成で計画している。単元全体も一単位時間も第6時の発表会につながるように単元計画を作成した。そして、それぞれの時間のめあてに応じたルーブリックを設定し、指導・中間指導・評価を行っていく。特に、本時では作成したルーブリックをもとにパフォーマンス評価を実施する。また、どの時間もインプットとアウトプットを意図的につなげていくことを大切にしたい。アウトプット活動では、自分の考えや思いを伝えられるような活動を設定する。第5時の発表に向けた学習では、発表原稿をもとにした友達とのやり取りを通して、自分の考えや思いをより詳しく表現できるように時間を設定し、発表内容を高めていく。その際、T2やT3の専門性を生かし、発音やイントネーションなどの音声に関する指導も弾力的に実施していく。

個人用端末やデジタル教科書などのICT機器を効果的かつ積極的に活用し、学習の理解を深める。ふりかえりは、個人用端末でGoogleフォームを使って行う。個人用端末を活用することで時間短縮ができたり、自身のことや周囲の学習状況を全体で共有しながら単元を進めたりする効果が期待できる。また、個人の学習の歩みをデータとして分析し、指導の改善につなげ、指導と評価の一体化の充実を図っていきたい。

そして発表会を成功させることだけを目的にするのではなく、これらの学習活動を通して、外国語科の目標である「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力」を育成していきたい。

研究主題

小中一貫教育を通して、児童のコミュニケーション能力を育む
 ～9年間の連続性・系統性を生かした外国語・外国語活動における指導と評価の充実～
 目指す児童生徒像
「外国語で積極的にコミュニケーションを図ることができる子」

	積極的	コミュニケーション
低学年	外国語に興味を持ち、楽しく関わろうとすること	英語を使った活動をする
中学年	外国語に慣れ親しみ、進んで関わろうとすること	英語を使って、聞いたり話したりすること
高学年	外国語に慣れ親しみ、主体的に英語活動をしようとする	英語を選んで使って、気持ちや考えを伝え合うこと

仮説① 「聞く・話す」と「読む・書く」の指導と評価の一体化を図れば、児童のコミュニケーション能力が育まれるだろう。

手立て ○八北スタイル（1単位時間の流れ） 八潮スタンダード英語（八北）版での授業

- ・インプットとアウトプットをつなげる授業展開の工夫（1単位時間の流れ）
- ・TT（T1、T2、T3）の効果的な活用
- ・コミュニケーションストラテジー（コミュニケーションを達成させるために用いられる方略、手段）
 ≡クラスルームイングリッシュの効果的な活用（Teacher-Teacher、Teacher-Student、Student-Student）
- ・意図的、計画的な中間指導
- ・単元や本時の流れのわかる板書の工夫
- ・八北モデルに基づいた、「書く」力（文字中心）の段階的指導
- ・ICT 機器の効果的な活用

○八北モデル（評価規準）の作成

- ・コミュニケーションの目的や状況、場面等の具体化
- ・インプットとアウトプットをつなげる単元計画の工夫（単元を通じた流れ）
- ・学習資料（英語ノート、英語ファイル、振り返りシート、ワークシート）の活用
- ・ねらいの達成に向けた一単位時間ごとのルーブリックの作成とそれに基づいたパフォーマンス評価の実施
- ・文字指導における段階的評価規準の作成、活用

○小中一貫の取組

- ・小学校での授業改善に向けた中学生へのアンケートの実施
- ・小中教員の TT 授業、児童生徒の交流

仮説② 外国語を活用できる環境を整備すれば、児童のコミュニケーション能力が育まれるだろう。

手立て ○外国語を繰り返し楽しく学習できる掲示物の工夫

- ・各フロアに English コーナーの設置
- ・学習で扱う単語やセンテンスの設置
- ・クイズ形式や操作ができる掲示物
- ・校内英語マップ作り

○学校全体における外国語による取組の充実

・英語の日「ENGLISH DAY」の活発な取組

①日常生活の中における英語の積極的な活用（あいさつや朝の会など）

②八北タイムの活用（ALT の読み聞かせ）

③英語による校内放送

④ALT による休み時間の英語タイム

⑤月に一度の全校一斉 ENGLISH TIME の実施

・英語の歌の学習への活用

・ポートフォリオの作成

○小中一貫の取組

・小中をつなぐ Classroom English

・黒板掲示、板書計画の共有

6 単元の目標

○小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。 〈知識及び技能〉

○小学校生活の思い出などについて、短い話の概要を捉えたり、簡単な語句や基本的な表現を聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。

〈思考力、判断力、表現力等〉

○外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、小学校生活の思い出について主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

〈学びに向かう力、人間性等〉

7 学習指導要領における該当する領域別目標

聞くこと	イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。 ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話を捉えることができるようする。
読むこと	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。
話すこと[やり取り]	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。 ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問したり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。
話すこと[発表]	イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。 ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
書くこと	イ 自分ことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

8 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと 聞	① 〈知識〉[My best memory is ～., We went ～., We saw ～., I enjoyed ～., およびその関連語句など]について、理解している。 ② 〈技能〉《小学校生活の思い出などについて》聞き取る技能を身に付けている。	① 『相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出などについて、』短い話の概要を捉えている。	① 『相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出などについて』短い話の概要を捉えようとしている。 ② [外国語の背景にある文化に対する理解を深めるために、] 海外の国について、短い話の概要を捉えようとしている。
読むこと 読	① 〈知識〉《同上》簡単な語句や基本的な表現を理解している。 ② 〈技能〉《同上》書かれた英文を理解する技能を身に付けている。	① 自分のことを伝え、『同上』書かれた簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、声に出して読んでいる。	① 自分のことを伝え、『同上』書かれた簡単な語句や基本的な表現の意味を分かろうとし、声に出して読もうとしている。
話すこと [発表] 話	① 〈知識〉[同上]について理解している。 ② 〈技能〉《同上》[同上]を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。	① 自分のことを伝え、『同上』簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話している。	① 自分のことを伝え、『同上』簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話そうとしている。 ② [同上] わたしの学校について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。
書くこと 書	① 〈知識〉《同上》英文の語順などを理解している。 ② 〈技能〉《同上》例文を参考に書く技能を身に付けている。	① 自分のことを伝えるために、《同上》例文を参考に書いている。	① 自分のことを伝えるために、《同上》例文を参考に書こうとしている。

9 単元の評価計画（本時：第6時）

		第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	第6時(本時)	第7時	第8時
聞くこと	知識・技能		①②						
	思考・判断・表現	①							
	主体的に学習に取り組む態度						①	②	
読むこと	知識・技能								①②
	思考・判断・表現					①			
	主体的に学習に取り組む態度					①			
話すこと [発表]	知識・技能			①②					
	思考・判断・表現						①		
	主体的に学習に取り組む態度					①		②	
書くこと	知識・技能								①②
	思考・判断・表現					①			
	主体的に学習に取り組む態度					①			

10 話すこと[発表]の評価ルーブリック

	評価規準	A	B+	C
知識・技能	小学校生活の思い出を伝えるために、学習した語句や表現を使っている。	小学校生活の思い出を伝えるために、学習した語句や表現で正しく伝えている。	小学校生活の思い出を伝えるために、学習した語句や表現を相手に伝わる程度に使っている。 B=助けてもらいながら	小学校生活の思い出を伝えるために、学習した語句や表現を使うことができない。
思考・判断・表現	小学校生活の思い出を伝えるために、目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択して話している。	小学校生活の思い出を伝えるために、目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択し、関連する文を2文以上入れて整理して話している。	小学校生活の思い出を伝えるために、目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択して話している。 B=助けてもらいながら	小学校生活の思い出を伝えるために、目的や場面、状況などに応じて、学習した語句を選択して話していない。
主体的に学習に取り組む態度	小学校生活の思い出を伝えるために、他者に配慮しながら、相手に伝える工夫をして話そうとしている。	小学校生活の思い出を伝えるために、他者に配慮しながら、十分に相手に伝える工夫をして話そうとしている。	小学校生活の思い出を伝えるために、他者に配慮しながら、相手に伝える工夫をして話そうとしている。 B=助けてもらいながら	小学校生活の思い出を伝えるために、他者に配慮しながら、相手に伝える工夫をして話そうとしていない。

1 1 単元計画（8時間扱い 本時：6時間目）

6年 1/8	Unit7-1 My Best Memory ◆目標・○活動・(◎) 評価・《担当》 ■ICT 機器	時間								
目標	◆相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出などについて、短い話の概要を捉える。(聞くこと【思①】)									
○Greeting 《T1、T2、T3》	・ How are you? / What day is it? / What's the date today? / How is the weather?	2								
○Let's sing 《T1》	「Four Seasons」 ■デジタル教科書	2								
○Our Goal	HACHIKITA 思い出 SPEECH CONTEST で自分の思いを伝えよう。	2								
○Small Talk 《T1、T2、T3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ Did you enjoy sports day? Yes, I do. / No, I didn't. ... +free talk. ・ T—T / T—S / S—S ・ T1 = 机間指導しながら会話参加 T2 = 日直児童と会話 T3 = 支援 	6								
○Today's Target	小学校生活の思い出について考えよう。	1								
○Word Link 《T2》	・ ピクチャーディクショナリー/P.28、「学校行事」の単語練習。※T3=発音、アクセント指導	5								
○Rhythm Box 《T1、T2、T3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ My best memory is □. / We went to □ in □. / We saw □. / I enjoyed □. ■デジタル教科書	4								
○Starting Out 《T1》指導 《T2、3》支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 P.64-65 の 1~4 の音声を聞いて、A~D の□に聞こえた順に番号を記入する。■デジタル教科書 ・ 音声や映像から分かったことや聞こえたことをワークシートの1に記入する <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ◎聞くこと【思①】 相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出などについて、短い話の概要を捉えている。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ①通して聞く → ペアトーク 【中間指導】 ②1つずつ聞く → ペアトーク (③動画を視聴する) 	1 5								
○Let's Read and Write 《T1、2、3》	・ My best memory is our school trip. ■デジタル教科書	2								
○Sounds and Letters 《T1、2、3》	・ P.94 「はじまりの音 ch」 ■デジタル教科書	2								
○Reflection 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ Google フォームでふりかえりを行う ■chromebook 	4								
	◎聞くこと【思①】 ○Starting Out 相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出などについて、短い話の概要を捉えている。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">A</td> <td>メモを取りながら、小学校生活の思い出のやり取りを聞き取り、ワークシートを書くことができた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B+</td> <td>小学校生活の思い出のやり取りを聞き取り、ワークシートを書くことができた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td>助けてもらいながら聞き取り、ワークシートを書くことができた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td>よくわからなかった</td> </tr> </table>	A	メモを取りながら、小学校生活の思い出のやり取りを聞き取り、ワークシートを書くことができた	B+	小学校生活の思い出のやり取りを聞き取り、ワークシートを書くことができた	B	助けてもらいながら聞き取り、ワークシートを書くことができた	C	よくわからなかった	
A	メモを取りながら、小学校生活の思い出のやり取りを聞き取り、ワークシートを書くことができた									
B+	小学校生活の思い出のやり取りを聞き取り、ワークシートを書くことができた									
B	助けてもらいながら聞き取り、ワークシートを書くことができた									
C	よくわからなかった									
○Good bye 《T1、2、3》	・ おわりのあいさつをする									

6年 2/8	Unit7-2 My Best Memory ◆目標・○活動・(◎) 評価・《担当》 ㊟ICT 機器	時間										
目標	◆小学校生活の思い出やその関連語句などについて、理解したり聞き取ったりする。 (聞くこと【知・技①②】)											
○Greeting 《T1、T2、T3》	・ How are you? / What day is it? / What's the date today? / How is the weather?	2										
○Let's sing 《T1》	「Four Seasons」 ㊟デジタル教科書	2										
○Small Talk 《T1、T2、T3》	・ Did you enjoy □? Yes, I do. / No, I didn't. ... +free talk. ・ T-T / T-S / S-S ・ T1 = 机間指導しながら会話参加 T2 = 日直児童と会話 T3 = 支援	5										
○Today's Target	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">小学校生活の思い出のやり取りについて聞き取ろう。</td> </tr> </table>	小学校生活の思い出のやり取りについて聞き取ろう。	1									
小学校生活の思い出のやり取りについて聞き取ろう。												
○Word Link 《T2》	・ ピクチャーディクショナリー/P.18、「したこと」の単語練習 ※T3=発音、アクセント指導	5										
○Rhythm Box 《T1、T2、T3》	・ My best memory is □. / We went to □ in □. / We saw □. / I enjoyed □. ㊟デジタル教科書	5										
○Starting Out 《T1》指導 《T2、3》支援	・ 教科書 P.64-65 の 5~7 の音声を聞いて、E~G の□に聞こえた順に番号を記入する ㊟デジタル教科書 ・ 音声や映像から分かったことや聞こえたことをワークシートの2に記入する ①通して聞く → ペアトーク 【中間指導】 ②1つずつ聞く → ペアトーク (③動画を視聴する) <table border="1" style="margin-left: 20px; border-style: dashed;"> <tr> <td style="text-align: center;">◎聞くこと【知・技①②】 小学校生活の思い出やその関連語句などについて、理解したり聞き取ったりする技能を身に付けている。</td> </tr> </table>	◎聞くこと【知・技①②】 小学校生活の思い出やその関連語句などについて、理解したり聞き取ったりする技能を身に付けている。	1 5									
◎聞くこと【知・技①②】 小学校生活の思い出やその関連語句などについて、理解したり聞き取ったりする技能を身に付けている。												
○Let's Read and Write 《T1、2、3》	・ We went to Kyoto in June. ㊟デジタル教科書	3										
○Sounds and Letters 《T1、2、3》	・ P.94 「はじまりの音 sh」 ㊟デジタル教科書	2										
○Reflection 《T1、2、3》	・ Google フォームでふりかえりを行う ㊟chromebook <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">◎聞くこと【知・技①②】 ○Starting Out 小学校生活の思い出やその関連語句などについて、理解したり聞き取ったりすることができる。</td> </tr> <tr> <td style="width: 10%;">A</td> <td>聞き取ったことを正確にワークシートに書くことができた</td> </tr> <tr> <td>B+</td> <td>小学校生活の思い出のやり取りを聞き取り、ワークシートを書くことができた</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>助けてもらいながら聞き取り、ワークシートを書くことができた</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>よくわからなかった</td> </tr> </table>	◎聞くこと【知・技①②】 ○Starting Out 小学校生活の思い出やその関連語句などについて、理解したり聞き取ったりすることができる。		A	聞き取ったことを正確にワークシートに書くことができた	B+	小学校生活の思い出のやり取りを聞き取り、ワークシートを書くことができた	B	助けてもらいながら聞き取り、ワークシートを書くことができた	C	よくわからなかった	5
◎聞くこと【知・技①②】 ○Starting Out 小学校生活の思い出やその関連語句などについて、理解したり聞き取ったりすることができる。												
A	聞き取ったことを正確にワークシートに書くことができた											
B+	小学校生活の思い出のやり取りを聞き取り、ワークシートを書くことができた											
B	助けてもらいながら聞き取り、ワークシートを書くことができた											
C	よくわからなかった											
○Good bye 《T1、2、3》	・ おわりのあいさつをする											

6年 3/8	Unit7-3 My Best Memory ◆目標・○活動・(◎) 評価・《担当》 ■ICT 機器	時間
目標	◆小学校生活の思い出やその関連語句などについて理解したり、お互いの考えや気持ちなどを話したりする。(話すこと [発表] 【知・技①②】)	
○Greeting 《T1、T2、T3》	・ How are you? / What day is it? / What's the date today? / How is the weather?	2
○Let's sing 《T1》	「Four Seasons」 ■デジタル教科書	2
○Small Talk 《T1、T2、T3》	・ Was □ exciting □? Yes, I was. / No, I wasn't. … +free talk. ・ T-T / T-S / S-S ・ T1 = 机間指導しながら会話参加 T2 = 日直児童と会話 T3 = 支援	5
○Today's Target	修学旅行の思い出について、やり取りしよう。	1
○Word Link 《T2》	・ ピクチャーディクショナリー/P.2、「建物」などの単語練習 ※T3=発音、アクセント指導	4
○Rhythm Box 《T1、T2、T3》	・ My best memory is □. / We went to □ in □. / We saw □. / I enjoyed □. ■デジタル教科書	4
○Let's Listen① 《T1》指導 《T2、3》支援	・ 音声を聞き、学校行事についての線つなぎを行う ■デジタル教科書 ・ 聞き取れた内容についてペアトークを行う (①Emily-school trip ②Hiroshi-field trip ③Lucas-swimming meet)	4
○Let's Listen② 《 》	・ 絵に関する感想を表す語を4線の上に書き写す ※T3=模範解答	3
○Let's Try② 《 》	・ 修学旅行で見た事などについてペアやグループで伝え合う A: What did you do? B: I □ ○○. A: … B: … 使用カード (鶴岡八幡宮、荏柄天神社、銭洗弁財天、由比ガ浜、高德院、小田原城、大涌谷、カレー)	10
	①ペアでやり取りをする 【中間指導】	(3)
	②Lucky card game を行う	(3) (4)
	◎話すこと[発表] 【知・技①②】 小学校生活の思い出やその関連語句などについて理解したり、お互いの考えや気持ちなどを話したり技能を身に付けている。	
○Let's Read and Write 《T1、2、3》	・ We saw many temples. ■デジタル教科書 ・ I enjoyed talking with my friends.	4
○Sounds and Letters 《T1、2、3》	・ P.94 「はじまりの音 th①」 ■デジタル教科書 ・ Google フォームでふりかえりを行う ■chromebook	2 4
○Reflection 《T1、2、3》	◎話すこと[発表] 【知・技①②】 ○Let's Try② 小学校生活の思い出やその関連語句などについて、お互いの考えや気持ちなどを話すことができる。	
	A 相手の反応に合わせながら、修学旅行の思い出について、やり取りできた	
	B+ 修学旅行の思い出について、やり取りできた	
	B 助けてもらいながら、やり取りできた	
	C よくわからなかった	
○Good bye 《T1、2、3》	・ おわりのあいさつをする	

6年 4/8	Unit7-4 My Best Memory ◆目標・○活動・(◎) 評価・《担当》 ■ICT 機器	時間								
目標	◆自分のことを伝え、小学校生活の思い出やその関連語句などについて、例文を参考に書いたり、お互いの考えや気持ちなどを話したりする。(書くこと【思①】【主①】 話すこと[発表]【主①】)									
○Greeting 《T1、T2、T3》	・ How are you? / What day is it? / What's the date today? / How is the weather?	2								
○Let's sing 《T1》	「Four Seasons」 ■デジタル教科書	2								
○Small Talk 《T1、T2、T3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ Was □ exciting □? Yes, I was. / No, I wasn't. … +free talk. ・ T—T / T—S / S—S ・ T1 = 机間指導しながら会話参加 T2 = 日直児童と会話 T3 = 支援 	5								
○Today's Target	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 思い出に残った学校行事や楽しかったことを書こう。 </div>	1								
○Word Link 《T2》	<ul style="list-style-type: none"> ・ ピクチャーディクショナリー/P.18-19、「動作」などの単語練習 ※T3=発音、アクセント指導 (数が多いので、一部抜粋して扱う) 	4								
○Rhythm Box 《T1、T2、T3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ My best memory is □. / We went to □ in □. / We saw □. / I enjoyed □. ■デジタル教科書	4								
○Let's Try③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 思い出などについてたずね合い、教科書に記入する ・ 1ペア2分(1人1分ずつ)でペアを交代させ、3回行う A: What is your best memory? B: My best memory is □. A: What did you enjoy? B: I enjoyed □. …+α <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ◎話すこと[発表]【主①】 自分のことを伝え、小学校生活の思い出などについて簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちを話している </div>	10								
○Let's Read and Write 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ 思い出と感想などについてワークシートに記入する 【中間指導】 <ul style="list-style-type: none"> ・ はやく終わった児童はスライドづくりを始める <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ◎書くこと【思①】【主①】 自分のことを伝えるために、小学校生活の思い出やその関連語句などについて、例文を参考に書いている。 </div>	11								
○Sounds and Letters 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ P.94「はじまりの音 th②」 ■デジタル教科書 ・ Google フォームでふりかえりを行う ■chromebook 	2 4								
○Reflection 《T1、2、3》	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ◎書くこと【思①】 ○Let's Read and Write 自分のことを伝えるために、小学校生活の思い出やその関連語句などについて、例文を参考に書いている。 </div>									
○Good bye 《T1、2、3》	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center;">A</td> <td>例文を参考にワークシートを作成し、Extra information を書き込むことができた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B+</td> <td>例文を参考に、思い出などについて自分のことをワークシートに書けた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td>助けてもらいながら、思い出などについて自分のことをワークシートに書けた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td>ワークシートに自分のことが書けなかった</td> </tr> </table>	A	例文を参考にワークシートを作成し、Extra information を書き込むことができた	B+	例文を参考に、思い出などについて自分のことをワークシートに書けた	B	助けてもらいながら、思い出などについて自分のことをワークシートに書けた	C	ワークシートに自分のことが書けなかった	
	A	例文を参考にワークシートを作成し、Extra information を書き込むことができた								
	B+	例文を参考に、思い出などについて自分のことをワークシートに書けた								
	B	助けてもらいながら、思い出などについて自分のことをワークシートに書けた								
C	ワークシートに自分のことが書けなかった									
<ul style="list-style-type: none"> ・ おわりのあいさつをする 										

6年 5/8	Unit7-5 My Best Memory ◆目標・○活動・(◎) 評価・《担当》 ㊟ICT 機器	時間
目標	◆自分のことを伝え、小学校生活の思い出やその関連語句などについて、簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、声に出して読んでいる。(読むこと【思①】【主①】)	
○Greeting 《T1、T2、T3》	・ How are you? / What day is it? / What's the date today? / How is the weather?	2
○Let's sing 《T1》	「Four Seasons」 ㊟デジタル教科書	2
○Small Talk 《T1、T2、T3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ What did you do on your school trip? I □ on my school trip. … +free talk. ・ T-T / T-S / S-S ・ T1 = 机間指導しながら会話参加 T2 = 日直児童と会話 T3 = 支援 	5
○Today's Target	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ワークシートやスライドについて、声に出して読もう。 </div>	1
○Word Link 《T2》	<ul style="list-style-type: none"> ・ ピクチャーディクショナリー/P.18-19、「動作」「したこと」などの単語練習 ※T3=発音、アクセント指導(本単元において、頻度の高そうな単語を抜粋して扱う) 	4
○Rhythm Box 《T1、T2、T3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ My best memory is □. / We went to □ in □. / We saw □. / I enjoyed □. ㊟デジタル教科書 	4
○Enjoy Communications 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシートや作ったスライドを使って、グループ(3、4人)で発表会を行う ・ 発表1分間、質問タイム1分間、ワークシートパワーアップタイム1分間とする ・ 発表がはやく終わった場合には、グループごとに質問タイムに入る ・ 発表者は聞き手との応答を通して、自身の発表する内容を充実させていく(ワークシートの extra information 欄に記入) 【中間指導】 ・ ペアに分かれ、発表の練習を行う ・ 進捗がはやいペアは録画をし、発表の質を高める ㊟chromebook ※T2、T3 = 発音、アクセント、イントネーション指導 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ◎読むこと【思①】【主①】 自分のことを伝え、小学校生活の思い出やその関連語句などについて、簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、声に出して読むことができる </div>	2 1 (10) (3) (8)
○Sounds and Letters 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ P.94「はじまりの音 wh・ck」 ㊟デジタル教科書 ・ Google フォームでふりかえりを行う ㊟chromebook 	2 4
○Reflection 《T1、2、3》	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ◎読むこと【思①】 ○Enjoy Communications 自分のことを伝え、小学校生活の思い出やその関連語句などについて、簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、声に出して読むことができる。 </div>	
○Good bye 《T1、2、3》	A 発音やアクセントに気を付けながら、声に出して読めた	
	B+ ワークシートやスライドについて、声に出して読めた	
	B 助けてもらいながら、ワークシートやスライドが読めた	
	C 読むことができなかった	
	・ おわりのあいさつをする	

6年 6/8 (本時)	Unit7-6 My Best Memory ◆目標・○活動・(◎) 評価・《担当》 ■ICT 機器	時間								
目標	◆自分のことを伝え、小学校生活の思い出やその関連語句などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話したり聞いたりしている。(話すこと【発表】【思①】聞くこと【主①】)									
○Greeting 《T1、T2、T3》	・ How are you? / What day is it? / What's the date today? / How is the weather?	2								
○Small Talk 《T1、T2、T3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ What did you do last night? I □ ○○. … +free talk. ・ T—T / T—S / S—S ・ T1 = 机間指導しながら会話参加 T2 = 日直児童と会話 T3 = 支援 	4								
○Today's Target	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> HACHIKITA 思い出 SPEECH CONTEST で自分の思いを伝えよう。 </div>	1								
○Enjoy Communications 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペアで発表練習を行う (1人あたり発表: 1分、ペアトーク 30秒) ※T2、T3 = 発音、アクセント、イントネーション指導 【中間指導】 ・ スライドを投影し、発表会を行う。 ■chromebook、プロジェクター ・ 発表1分間、ペアトーク1分 (聞き取った全体の内容や extra information の内容) とする (1人合計2分×13人=26分 残り4分=機械操作や移動にかかる予備時間) ※パフォーマンス評価 	3								
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> ◎話すこと【思①】 自分のことを伝え、小学校生活の思い出やその関連語句などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話している。 </div>	1								
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語の学習を通して、小学校生活をふりかえったよさを全体に広める ・ 伝え合うすばらしさや大切さについて触れ、最後の単元への意欲へとつなげる ・ 9年生の発表を聞く 	30								
○Reflection 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ Google フォームでふりかえりを行う ■chromebook 									
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ◎話すこと【思①】 ○Enjoy Communications 自分のことを伝え、小学校生活の思い出やその関連語句などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話している。 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td>extra information 2つ以上入れて発表できた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B+</td> <td>ワークシートやスライドをもとに小学校生活の思い出について、発表できた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td>助けてもらいながら、発表することができた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td>発表できなかった</td> </tr> </table>	A	extra information 2つ以上入れて発表できた	B+	ワークシートやスライドをもとに小学校生活の思い出について、発表できた	B	助けてもらいながら、発表することができた	C	発表できなかった	
A	extra information 2つ以上入れて発表できた									
B+	ワークシートやスライドをもとに小学校生活の思い出について、発表できた									
B	助けてもらいながら、発表することができた									
C	発表できなかった									
○Good bye 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ おわりのあいさつをする 	4								

6年 8/8	Unit7-8 My Best Memory ◆目標・○活動・(◎) 評価・《担当》 ■ICT 機器	時間								
目標	◆小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を理解したり、英文の語順を理解しながら例文を参考に書いたりする。(読むこと【知・技①②】書くこと【知・技①②】)									
○Greeting 《T1、T2、T3》	・ How are you? / What day is it? / What's the date today? / How is the weather?	2								
○Sounds and Letters 《T1、2、3》	・ P.95「Quiz⑬」音声の聞こえた順に番号を書く ■デジタル教科書	2								
○Today's Target	<table border="1" data-bbox="376 474 1358 539"> <tr> <td data-bbox="376 474 1358 539">小学校生活の思い出などの語句や表現について、確かめよう。</td> </tr> </table>	小学校生活の思い出などの語句や表現について、確かめよう。	1							
小学校生活の思い出などの語句や表現について、確かめよう。										
○Performance 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペーパーテストを実施する ・ リスニングテスト終了後、1人ずつALTとMy Best Memoryについてやり取りをする(別室) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◎読むこと【知・技①②】書くこと【知・技①②】 小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を理解したり、英文の語順を理解しながら例文を参考に書いたりすることができる。</p> </div>	3 4								
○Reflection 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ Google フォームでふりかえりを行う ■chromebook <table border="1" data-bbox="384 994 1374 1391"> <tr> <td colspan="2" data-bbox="384 994 1374 1099">◎読むこと【知・技①②】書くこと【知・技①②】 小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を理解したり、英文の語順を理解しながら例文を参考に書いたりすることができる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1099 480 1196">A</td> <td data-bbox="480 1099 1374 1196">小学校生活の思い出などについて、話したり、読んだり、書いたりできた 〔テスト達成度 90%以上〕</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1196 480 1292">B</td> <td data-bbox="480 1196 1374 1292">小学校生活の思い出などについて、話したり、読んだり、書いたりできた 〔テスト達成度 60%以上90%未満〕</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1292 480 1391">C</td> <td data-bbox="480 1292 1374 1391">小学校生活の思い出などについて、話したり、読んだり、書いたりできた 〔テスト達成度 60%未満〕</td> </tr> </table>	◎読むこと【知・技①②】書くこと【知・技①②】 小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を理解したり、英文の語順を理解しながら例文を参考に書いたりすることができる。		A	小学校生活の思い出などについて、話したり、読んだり、書いたりできた 〔テスト達成度 90%以上〕	B	小学校生活の思い出などについて、話したり、読んだり、書いたりできた 〔テスト達成度 60%以上90%未満〕	C	小学校生活の思い出などについて、話したり、読んだり、書いたりできた 〔テスト達成度 60%未満〕	4
◎読むこと【知・技①②】書くこと【知・技①②】 小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を理解したり、英文の語順を理解しながら例文を参考に書いたりすることができる。										
A	小学校生活の思い出などについて、話したり、読んだり、書いたりできた 〔テスト達成度 90%以上〕									
B	小学校生活の思い出などについて、話したり、読んだり、書いたりできた 〔テスト達成度 60%以上90%未満〕									
C	小学校生活の思い出などについて、話したり、読んだり、書いたりできた 〔テスト達成度 60%未満〕									
○Good bye 《T1、2、3》	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本単元のふりかえりと次単元の紹介をする ・ おわりのあいさつをする 	2								

1 2 本時の展開 (6 / 8)

(1) 目標

◎話すこと[発表]【思①】聞くこと【主①】

自分のことを伝え、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話したり聞いたりする。

(2) 主な表現

・ My best memory is ～. ・ We went ～. ・ We saw ～. ・ I enjoyed ～. など

(3) 準備

デジタル教科書 児童用教科書 ピクチャーディクショナリー(PD) 絵カード ワークシート(WS)
英語ノート ホワイトボード chrome book プロジェクター ポケットWi-Fi

(4) 本時の展開 (6 / 8)

時間	八潮 スタンダード	番号=活動場面 ○児童の活動	・指導者の活動 ◎評価<方法> T1 : HRT T2 : ALT T3 : JET T→S
2	つ か む ・ 見 通 す	1 Greeting ○指導者と日付や天気など、簡単なやり取りをする	・前時までの振り返りを紹介し、本時への意欲をもたせる ・児童と日付や天気など簡単なやり取りをする
4		2 Small Talk ○指導者の会話を聞き、おおよその内容を捉える	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> T1: How are you? What day is it today? T2: What's the date today? T3: How is the weather today? </div> ・T1…机間指導し、児童の会話に参加したり、様々な既習表現やジェスチャーを活用している児童を称賛したり、必要に応じて recast (言い直し) による指導をしたりする ・T2…その日の日直児童と会話をする。毎時間ローテーションし、ALT と直接コミュニケーションを図る機会を意図的に設定する ・T3…支援を要する児童の補助や表現や語句についての支援を行う
1		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> T1: What did you do last night? T2: I □ ○○. How about you? T1: I □ ○○. T2: What did you do last night? T3: I □ ○○. …T2 が 2 人児童を選び質問する </div> ○指導者と指名された児童が会話する ○児童同士で会話する	
3 4		3 Today's Target ○ルーブリックを使い本時のめあてをとらえる ■chromebook、Google フォーム	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> HACHIKITA 思い出 SPEECH CONTEST で自分の思いを伝えよう。 </div>
(3)	考 え る	4 Enjoy Communications ○ペアで発表練習を行う ・ 1 人 1 分以内 ・ 終了後ペアトークによる相互評価 ・ タイマーになったら交代	・役割分担をし、児童の発表練習の様子を観察、指導、評価する ・ T1 : 廊下側前方から時計まわり ・ T2 : 窓側後方から時計まわり ・ T3 : 児童と発表練習

(1)	<p>○中間指導</p> <table border="1"> <tr> <th data-bbox="316 152 603 197">B 達成のための指導</th> <th data-bbox="603 152 890 197">A 達成のための指導</th> </tr> <tr> <td data-bbox="316 197 603 297">My best memory is ～.We went ～. We saw ～.I enjoyed ～. などの表現を使えるようにする。</td> <td data-bbox="603 197 890 297">WS に書いていない内容を2つ以上入れて発表できるようにする。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 297 603 421">全体として正しく言えていない児童が多い</td> <td data-bbox="603 297 890 421">Extra information を2つ以上入れて話せていない 前時までの様子から実態を把握し、ペア練習時間に個別指導を行う</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 421 603 566">一部に正しく言えない児童がいる</td> <td data-bbox="603 421 890 566">Extra information を2つ以上入れて話せている 机間指導し、個別に2つ以上入れて言えているということを伝える</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 566 603 757">全体として、正しく言えている</td> <td data-bbox="603 566 890 757">A を達成できている児童については、Speech Master Point や発音やイントネーションを意識した発表に挑戦する ① Smile ② Clear voice ③ Nice gesture</td> </tr> </table>	B 達成のための指導	A 達成のための指導	My best memory is ～.We went ～. We saw ～.I enjoyed ～. などの表現を使えるようにする。	WS に書いていない内容を2つ以上入れて発表できるようにする。	全体として正しく言えていない児童が多い	Extra information を2つ以上入れて話せていない 前時までの様子から実態を把握し、ペア練習時間に個別指導を行う	一部に正しく言えない児童がいる	Extra information を2つ以上入れて話せている 机間指導し、個別に2つ以上入れて言えているということを伝える	全体として、正しく言えている	A を達成できている児童については、Speech Master Point や発音やイントネーションを意識した発表に挑戦する ① Smile ② Clear voice ③ Nice gesture	
B 達成のための指導	A 達成のための指導											
My best memory is ～.We went ～. We saw ～.I enjoyed ～. などの表現を使えるようにする。	WS に書いていない内容を2つ以上入れて発表できるようにする。											
全体として正しく言えていない児童が多い	Extra information を2つ以上入れて話せていない 前時までの様子から実態を把握し、ペア練習時間に個別指導を行う											
一部に正しく言えない児童がいる	Extra information を2つ以上入れて話せている 机間指導し、個別に2つ以上入れて言えているということを伝える											
全体として、正しく言えている	A を達成できている児童については、Speech Master Point や発音やイントネーションを意識した発表に挑戦する ① Smile ② Clear voice ③ Nice gesture											
(30)	<p>深める</p> <p>○スライドを投影し、1人ずつ発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に決めた順番で発表を行う ・発表時間は1人1分 ・発表終了後、1分間のペアトーク（聞き取った全体の内容や extra information の内容）を実施する（1人合計2分×13人＝26分 残り4分＝機械操作や移動にかかる予備時間） ・児童間評価の観点や規準はルーブリックをもとにして行う <p>○中学生の発表を聞く</p> <p>■chromebook、Google フォーム</p> <p>4 まとめる</p> <p>5 Reflection</p> <p>○本時のふりかえりをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・chrome book を用いて本時をふりかえる <p>■Google フォーム</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" data-bbox="336 1641 1477 1787"> <p>◎話すこと【思①】 ○Enjoy Communications</p> <p>自分のことを伝え、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話している。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 1787 432 1832">A</td> <td data-bbox="432 1787 1477 1832">extra information 2つ以上入れて発表できた</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 1832 432 1883">B+</td> <td data-bbox="432 1832 1477 1883">ワークシートやスライドをもとに小学校生活の思い出について、発表できた</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 1883 432 1935">B</td> <td data-bbox="432 1883 1477 1935">助けをもらいながら、発表することができた</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 1935 432 1986">C</td> <td data-bbox="432 1935 1477 1986">発表できなかった</td> </tr> </table> <p>6 Good bye</p> <p>○おわりのあいさつをする</p>	<p>◎話すこと【思①】 ○Enjoy Communications</p> <p>自分のことを伝え、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話している。</p>		A	extra information 2つ以上入れて発表できた	B+	ワークシートやスライドをもとに小学校生活の思い出について、発表できた	B	助けをもらいながら、発表することができた	C	発表できなかった	<ul style="list-style-type: none"> ・T1：事前指導や前時までの発表練習の様子を把握し、中間指導やルーブリックをもとに次回発表児童への指導や声かけをする ・T2：発表を行った児童へ個別に評価や称賛の声かけをする ・T3：児童の近くで待機し、必要に応じて発表の補助を行う ・パフォーマンス評価を実施する <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◎話すこと【思①】</p> <p>自分のことを伝え、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話している。</p> <p>〈行動観察・ふりかえり・ルーブリック〉</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・本時をふりかえり、児童の良かったところを称賛する <p>・あいさつをする</p>
<p>◎話すこと【思①】 ○Enjoy Communications</p> <p>自分のことを伝え、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話している。</p>												
A	extra information 2つ以上入れて発表できた											
B+	ワークシートやスライドをもとに小学校生活の思い出について、発表できた											
B	助けをもらいながら、発表することができた											
C	発表できなかった											

(5) 板書計画



(6) 資料

ふりかえりフォーム

Unit7 My Best Memory.

HACHIKITA 思い出 SPEECH CONTEST で自分の思いを伝えよう。

07kenrou@yashio.acad.jp (日本語)

アカウント名を確認する

Name (English) 例: Kenro

選択

HACHIKITA 思い出 SPEECH CONTEST で自分の思いを伝えよう。 *

A: extra information: 2 つ以上入れて発表できる。

B: WS やスライドをもとに小学生生活の思い出について、発表できる。

C: 自分でいろいろをがら (WS、アドバイス)、発表することができた。

D: 発表できなかった。

Speech Master Point *

Smile

Clear Voice

Nice Gesture

発音・イントネーション

がんばったこと、わかったこと、できるようになったこと、次にがんばりたいこと、わかった英語・聞き取った英語などについて *

回答を入力

送信

フォームをクリア

ワークシート (WS)

unit7 My Best Memory

HACHIKITA 思い出 SPEECH CONTEST で自分の思いを伝えよう。

extra information

My name is _____

一番の思い出

My best memory is _____

行ったところ、したこと、見たものなど

We _____

楽しかったこと

I enjoyed _____